

特別企画講座講師プロフィール

第1回

尾川佳子 桜美林大学専任講師(19期英語英文卒)



1986年明星大学人文学部卒業、英国国立ブライトン大学大学院経営学修士(MBA)。東洋大学大学院国際地域学研究所国際観光学専攻博士後期課程在学。桜美林大学ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類専任講師、駒澤大学／帝京大学／山野美容芸術短期大学非常勤講師、(株)ジェイ・コミュニケーション・アカデミー研修講師、(株)ツーリストエクスパート講師、1986年～2010年まで日本航空株式会社の国際線客室乗務員として勤務し、海外基地客室乗務員の採用、新人のOJT教育や、他社との共同運航便に派遣乗務、コーディネーターを務める。また、「第5回ボレリスカラーシップソムリエコンテスト」の審査員を務め、候補者のサービス技能・接客態度の審査を担当する。

第2回

高橋尚子 多摩信用金庫常勤理事(19期経済卒)



1986年明星大学人文学部卒業、多摩中央信用金庫府中支店入庫。2009年1月多摩信用金庫一橋学園支店支店長。2012年1月同価値創造事業部副部長。2013年2月同価値創造事業部部長。2014年1月同人事部部長。2017年1月同人財育成部部長。2017年6月同常勤理事。

第3回

至田美帆 社会保険労務士(29期英語英文卒)



1996年明星大学人文学部卒業。社会保険労務士事務所所長。2級キャリアコンサルティング技能士。都内大学のキャリアカウンセラー(非常勤)や国立市男女平等推進市民委員などを務める。

第4回

嶋倉針夫 明星学苑顧問弁護士



1947年11月16日生まれ。1972年3月東京大学法学部卒業。1974年～1979年3月まで(株)日能研に勤務。1979年4月司法研修所司法修習生。1981年3月弁護士登録(第二東京弁護士会)。同年4月関根合同法律事務所勤務。1987年4月嶋倉法律事務所開設。破産管財人、民事再生監督委員、個人再生委員、特別清算の清算人等倒産処理事件のほか、金融法務に関わる事件を長年にわたり担当。家事事件のほか一般民事事件や刑事事件も数多く担当。弁護士会では司法修習委員会、刑事委員会、紛議調停委員会、綱紀委員会などの委員を歴任。

第5回

小竹千恵美 税理士(30期化学卒)



1997年明星大学理工学部および明治大学商学部卒業。中央大学大学院商学研究科修士課程修了。1997年平川税理士事務所に入所、11年勤務後独立し、小竹税理士事務所開業(現在に至る)。2007～2010年小竹・パートナーズ法律経営特許事務所において、税務を担当。2014～2017年に渡米。カルフォルニア大学サンディエゴExtension, Professional Certificate In Business Management Programおよび現地会計事務所Two Milesにて、Optional Practical Trainingを修了。東京税理士会麹町支部所属。

第6回

杉山奈穂 家庭裁判所調査官(35期心理卒)



2002年明星大学人文学部心理・教育学科心理学専修卒業。2004年武蔵野大学大学院人間社会研究科人間学専攻臨床心理学コース修士課程修了。2004年4月から東村山市役所にて、同年12月から埼玉県男女共同参画推進センターにて女性相談員として勤務。その後、家庭裁判所調査官補採用試験を経て、家庭裁判所調査官として、大分家庭裁判所、山口家庭裁判所に勤務し、2015年4月以降は、東京家庭裁判所立川支部にて勤務している。2005年臨床心理士資格取得。

第7回

藤林一郎 富士工業株式会社社長(3期機械卒)



1970年明星大学理工学部機械工学科卒業、富士工業(株)入社。1973年富士工業(株)取締役、(株)トップパーツ代表取締役社長。1988年富士工業(株)代表取締役社長。1994年TOP PARTS ELECTRONICS(MALAYSIA) CHAIRMAN、龍慶股份有限公司(台湾) 董事。1995年ハイメカ(株)監査役、FUJII LITECH CO,LTD(KOREA) 理事。2001年蘇州特柏斯電子有限公司(中国) 董事長。2016年FUJII FLOWER CO,LTD(TAIWAN) 董事、龍鼎生命科学股份有限公司(台湾) 董事。

第8回

大野木かおるアンジェラ アンジェラ・イングリッシュ・スタジオ代表



米ロスアンゼルス生まれ、少女時代をニューヨークで過ごす。立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科修士課程修了。NHK教育テレビ「英語会話Ⅰ」への出演、シティバンク銀行東京支店勤務、ベルギー在住などの経験を活かし、現在は英会話スクール代表、武蔵野大学兼任講師、企業にてグローバルマインドセット研修のトレーナーを務める。

第9回

矢野 香 長崎大学助教



長崎大学助教。NHKアナウンス勤務17年を経て現職。NHK在局中より、心理学の見地から「話をする人の印象形成」を研究し、退局後に博士号取得。スピーチ・プレゼンテーション研究を続けながら、政治家、経営者、上級管理職などに「信頼を勝ち取るスキル」を伝授。著書にベストセラーとなった『【NHK式+心理学】一分で一生の信頼を勝ち取る法』(ダイヤモンド社)など多数。

第10回

菊入みゆき 明星大学経済学部特任教授



博士(生涯発達科学)。株式会社JTBコミュニケーションデザイン・ワーク・モチベーション研究所長。20年以上にわたり、モチベーション(やる気)に関する研究、調査、コンサルティングに携わる。明星大学ではキャリア講義や企業との協働で課題解決型の講義を担当。著書は「モチベーション・マネジメント」経団連出版、「やる気が出なくて仕事が嫌になったとき読む本」東洋経済新報社等多数。

明星大学同窓会創設50周年特別企画

「女性が社会で活躍するための講座」

このたび同窓会では創設50周年を記念して「女性が社会で活躍するための講座」を2018(平成30)年度1年間にわたって開講することとなりました。

日本ではますますの少子化により労働者人口の減少が見込まれています。政府は女性の活躍を後援し、管理職の30%を女性が担うことを目標としています。

そこで同窓会では「自己実現を目指し、社会で貢献できる人」となるため、社会人としての基礎力を身につけ、

適切な自己洞察に基づく自立性を持ち、柔軟な対人関係スキルとグローバルな視野を持ち、意義あるキャリア形成のできる女性に育つことを目的に、一人でも多くの受講者がその啓発を受けることを期待しています。

なお、各回講座終了後に受講者間の交流を通じ、在学生には職業意識を持つことの必要性を考えてもらう機会を設けることも計画しています。

講座の詳細につきましては下記の通りです。

特別企画講座一覧

所属・役職等は2017年7月12日現在のものです。

第1回 2018年 4月14日(土) 14:40～16:10	卒業生の講話①「グローバルな視野とスキルの必要性」 尾川佳子／桜美林大学専任講師(19期英語英文卒)
第2回 5月12日(土) 14:40～16:10	卒業生の講話②「企業の幹部として活躍するには」 高橋尚子／多摩信用金庫常勤理事(19期経済卒)
第3回 6月 9日(土) 14:40～16:10	卒業生の講話③「資格取得によるキャリア形成の基盤構築」 至田美帆／社会保険労務士 2級キャリアコンサルティング技能士(29期英語英文卒)
第4回 7月14日(土) 14:40～16:10 16:25～17:55	基本的な民法の知識「契約の概念と保証について」 嶋倉針夫／明星学苑顧問弁護士
第5回 9月 8日(土) 14:40～16:10 16:25～17:55	簿記の知識「3級程度の知識」 小竹千恵美／税理士(30期化学卒)
第6回 10月13日(土) 14:40～16:10	卒業生の講話④「大学で学んだ知識を生かして活躍」 杉山奈穂／家庭裁判所調査官(35期心理卒)
第7回 11月10日(土) 14:40～16:10	卒業生の講話⑤「海外で活躍するためのスキル」 藤林一郎／富士工業株式会社社長(3期機械卒)
第8回 11月10日(土) 16:25～17:55	グローバルな視野とスキル「英語でのプレゼンテーションを実践的に学ぶ」 大野木かおるアンジェラ／アンジェラ・イングリッシュ・スタジオ代表
第9回 12月 8日(土) 14:40～16:10	プレゼンテーションカ「ビジネスシーンですぐに役立つ実践的なプレゼンテーションスキルを学ぶ」 矢野香／長崎大学助教
第10回 2019年 1月19日(土) 14:40～16:10	全体のまとめ「第1～9回までを振り返り、自己洞察を深め、今後のキャリア構築について考察する」 菊入みゆき／明星大学経済学部特任教授

◎受講料：無料

◎募集定員：在学生50名、卒業生・一般50名(いずれも女性のみ)

◎応募方法：同窓会ホームページの申し込みフォームまたは右記のQRコードからも申し込みできます。

応募期限は2017年11月30日(木)とし、応募多数の場合は全コース受講者を優先いたします。

URL https://meisei-u.jp/alumni50koza Tel:042-591-5816



明星大学同窓会創設50周年にあたり

懐かしい写真募集! お手持ちの在学時の写真などをお貸しください。

この機会に、キャンパス(日野・青梅)で過ごした時代の様々な場面を振り返りたいと思います。学内はもちろん、大学周辺の風景(食堂・自然など)や通学途中(最寄り駅からのバスやタクシーなど)も含めて懐古したいと思います。そこで、皆様のお手元にある写真の借用をお願いする次第です。送っていただく方法は、宅配便(着払い)を考えておりますが、返却の手順などもご相談したいと思いますので、同窓会事務局に連絡をお願い致します。